

麺類をバランスよく食べるコツ

★ 糖質が多くなるので組み合わせを工夫します。

- ラーメン餃子など糖質を重ねない選び方をしましょう。
- 麺のみ（例　ざる蕎麦・素うどん　など）ですと食後血糖を急上昇させます。
- てんぷら・かき揚げ・芋類などを追加すると糖質と油がプラスされます。
1個の揚げ物で小麦粉5~10g使用されています。
小麦粉20g（大さじ2杯）でご飯50g相当（おにぎり1/2個分）

揚げ物を加える場合は、衣が少ない物を選択することがポイントです！

天ぷらえび2本
232Kcal



炭水化物を重ねて選ばない
1個 296Kcal



冷ややっこ

80Kcal

卵入りサラダ

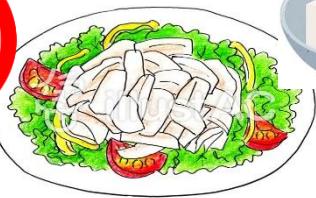
100Kcal



- 肉や魚・卵・大豆入りの野菜料理をプラス
- 麺のトッピングに油揚げ やほうれん草をプラス
- 冷やし中華の様に具沢山

蒸し鶏サラダ

114Kcal



★ 麺のみでなく、おかずがあるようにします。

- おかずが無いので、たんぱく質・野菜が不足しています。（腹持ちもよくなく、纖維も不足）
麺類の量を減らし、満足感を増す為にも蛋白質・野菜を追加しましょう。

★ 盛り付けなどの工夫で食べる分量をわかりやすくします。

- 大皿に盛って食べると自分の食べた分が把握できなくなります。
- 食べる前に自分の食べられる分量を個人皿に盛りにしましょう。



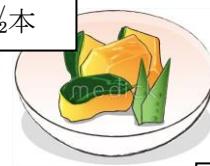
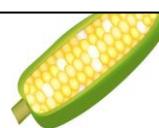
★ 糖質の多いおかずはごはんと交換摄取する

- 1食の主食量を把握しておく。
- 主食の適量はエネルギーの50~60%です。
- 主食以外の炭水化物が多い食品を把握しておく。
食べる場合は主食と交換します。
- 大豆（枝豆も含む）以外の豆は炭水化物の多い食品と考えます。

《主食の仲間の食品ごはん50g相当》

トウモロコシ $\frac{1}{2}$ 本

南瓜 90g



じゃが芋 110g



そらまめ 70g
小豆茹で 60g

山芋 120g



主食早見表

《1回主食量目安》（ご飯の場合）

1日の適正カロリー	1200kcal	1440kcal	1600kcal	1800kcal
糖質50% ～60%	83～116g	116～150g	130～166g	160～200g 寿司 10貫

《ゆで麺》糖質 60%の場合

(糖質 50~55%は分量が減ります)

1日の適正カロリー	1200kcal	1440kcal	1600kcal	1800kcal
そうめん、冷麦				
そば	140g		<u>200g</u> <u>1人前</u>	240g
うどん	185g		265g	320g
スパゲティー(ゆで)				
中華麺(ゆで)	116g		166g	200g

《乾麺》←ゆでる前の麺 糖質 60%の場合 (糖質 50~55%は分量が)

1日の適正カロリー	1200kcal	1440kcal	1600kcal	1800kcal
—	1200kcal	1440kcal	1600kcal	1800kcal
そうめん、冷麦				
そば、中華麺	46g	60g	75g	80g
うどん、スパゲティ				

※ 乾麺は 1人前 100g = 大盛りご飯相当 250g になります

《外食の 1人前目安 (ご飯相当)》

ラーメン 生麺	120~160 g	(200~270 g)
ざる蕎麦	250 g 程度	(210 g)
うどん温かい	240 g	1玉 (150g)
そば温かい	180 g	1玉 (150 g)
パスタ茹で	250g	(250g)
焼きそば	150 g	(180 g)

店により異なります。



乾麺 100 g
1束が多い
です。



●麺を食べる工夫

- ①ご飯を食べる時と同じように主菜（肉・魚・卵・大豆）や副菜（野菜料理）を用意する。
- ②こんにゃく麺や野菜をカットし混ぜ込み、かさましをする。
- ③冷やし中華のように具材をたくさん用意し、バランスを整える。
- ④低糖質食品を利用する。（低糖質麺など）



●食物繊維の摂取を増やしましょう！

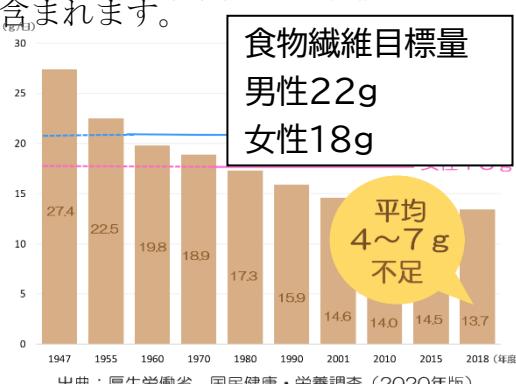
食物繊維の摂取は減少傾向です。目標は男性 22 g 女性 18 g 以上ですが、4~7 g 不足しています。

①食物繊維の多い小鉢を 1 品増加させる。

豆・根野菜・海藻・芋・きのこ・(果物) など食物繊維が豊富に含まれます。



日本人の食物繊維摂取量の推移



②主食を食物繊維の多い食材に変更する。

主食の変更で食物繊維摂取を増やすことができます。

(玄米・大麦・全粒粉小麦・オーツ麦など)

主食の食物繊維の比較

